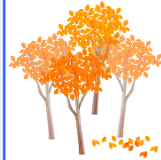




# 西六通信



令和3年10月29日発行 第7号

大田区立西六郷小学校

校長 染谷 武志

TEL3732-9611 FAX3732-9613

<https://www.ota-school.ed.jp/nishirokugou-es/>



学芸発表会の開催 ～学校ならではの学びと関わり合いを求めて～



校長 染谷 武志

学校は、子どもたち同士が豊かに関わり合いながら、学びを広げ深めていく場です。私たち教職員はその学びを支えるため、創意工夫を重ねながら、意図的・計画的に教育活動を進めています。しかし、コロナ禍のもたらす影響は、この豊かな関わり合いにずっとブレーキをかけてきました。今でもそのブレーキを外すことはできませんし、両手放しで関わり合いを求めることはできません。「感染症対策を講じたうえで、子どもたちの健やかな成長と豊かな関わり合いをできる限り保障したい。」これが、私たちの願いであり、学校の教育活動を進めるうえでの指針となってきたのです。

11月はこの願いを込めて「学芸発表会」を開催します。運動会に並ぶ学びの発表の場として、子どもたちには、みんなで協力して目標を達成する喜びを味わってほしいと考えています。とはいえ、運動会とは違って屋内の行事、しかも発声することが表現の大事な要素となるこの行事をどのように創っていけばよいのか、私たちも様々な考えを出し合い、検討を重ねてきました。その結果みえてきたのは、例年の「学芸会」とはやや異なる設定の舞台表現活動です。行事名を「学芸発表会」としたのもその意図の表れです。

まずは、大田区の感染症対策ガイドラインに示された「学芸会・学習発表会の実施条件（下記参照）」を満たすことを前提とします。

## <当日までの練習>

- ・児童・生徒が1メートル以内での対面形式となる練習を行わないこと。
- ・小グループやパートごとの分散した練習を基本とし、学年の全児童・生徒が集まって練習する機会はリハーサルのみとすること。

## <当日の運営について>

- ・狭い空間に多人数で待機することがないようにすること。

－ 大田区立学校における新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインより 一部抜粋 －

日常の感染症対策の基本である「マスクの着用」をしたうえで、劇の中で、対話のようなやりとりの場面でも向かい合って発声しないようにします。そして、これまでのように体育館に響き渡るような大きな声を求めません。教室でみんなに発表するときの声の出し方を大切に、それでも十分に伝わるようにマイクで音声を拾うようにします。劇中に歌を入れる場合には、録音したものを活用するなどの工夫をするとともに、練習から当日まで子どもたちが密にならずに取り組めるように配慮します。

そして、大まかにいえば児童鑑賞日・保護者鑑賞日ともに、運動会のような学年入れ替え制での開催となります。（詳しくは、別紙にてお知らせいたします。）体育館に人員が避けられないため、大道具や照明などの演出は極力簡素化し、子どもたち自身の伝え合う力、協力する態度を大切にして、劇表現を創り上げていきたいと考えています。

このように説明しますと、美術・音楽・照明など様々な効果は、これまでの学芸会のように望めないことがお分かりいただけると思います。それでもこの行事には、子どもたちが全身で伝えたいことを表現していく力を育む価値があります。一人では味わうことのできない、学校ならではの思い出をつくり、成長の足掛かりとなることを信じております。私たち教職員にとっても数々の制約のなかで初めて試みることも多々ありますが、精一杯指導してまいりますので、子どもたちに励ましの言葉をかけていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

## 秋の読書月間を終えて



10月に行われた読書月間では、本により親しんでもらうために、いろいろなイベントを実施しました。

図書委員会はスタンプラリー、図書室では、題名の分からない本を推理して借りる『ひみつのほんや』、また、例年通り『おはなし給食』も行いました。

「おはなし給食のスープ、おいしかった！」と、その場で展示されている本を借りていく子、「ひみつのほんやの本、戻ってきていますか？」と、図書室に何度も足を運んでくれる子など、イベントを楽しみながら本に関心をもつ姿がたくさん見られました。図書委員は、イベントの企画から賞品の制作まで、熱心に取り組んでいました。本好きで好奇心旺盛な西六小の子どもたちと、本を通じてたくさんの体験・発見ができた読書月間でした。

読書学習司書

# 11月の予定



- 1日(月) 委員会活動  
交通安全教室4～6年  
(オンライン)
- 2日(火) 生命尊重週間始  
就学時健康診断のため  
全学年午前授業(完全下校13:00)
- 3日(水) 文化の日
- 4日(木) 安全指導
- 5日(金) 研究授業(5校時:4年2組)  
4年2組以外午前授業  
給食費・教材費引き落とし日
- 9日(火) 生命尊重週間終
- 10日(水) 宿泊前検診(四組)
- 11日(木) 連合移動教室始(四組)
- 12日(金) 連合移動教室終(四組)
- 17日(水) 学芸発表会リハーサル
- 19日(金) 学芸発表会【児童鑑賞日】
- 20日(土) 学芸発表会【保護者鑑賞日】
- 22日(月) 振替休業日
- 23日(火) 勤労感謝の日
- 24日(水) 午前授業  
持久走週間始(12月10日まで)
- 25日(木) チーム集会(掃除の時間帯)  
色覚検査(4年:希望者)
- 26日(金) 研究授業(5校時:6年2組)  
6年2組以外午前授業
- 27日(土) 土曜補習
- 29日(月) クラブ活動
- 30日(火) 避難訓練(火災)

## 持久走週間について



11月24日(水)～12月10日(月)は、持久走週間です。今年度の5分間走も感染症拡大防止のため、奇数学年・偶数学年と日を分けて取り組んでいきます。

持久走週間では、走ることに興味をもつことと、体力向上を目指します。

持久走週間の20分休みは毎日5分間走に取り組みます。マラソンカードを使用し、めあてをもって走れるように工夫をしています。

体育部持久走担当

## 学芸発表会について



朝晩の涼しさに秋の訪れを感じる今日この頃になりました。今年度は西六小で3年ぶりの「学芸発表会の秋」となります。学芸発表会を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育ててほしいと思っています。

本番まで1か月を切り、いよいよ練習に熱が入ってきたところです。コロナ禍でいろいろと制限がある中ではありますが、子どもたちの気持ちの入った演技や表現は、きっと大きな感動を呼び起こしてくれることと思います。

11月19日(金)は児童鑑賞日、20日(土)は保護者鑑賞日となっております。

子どもたちが一生懸命に頑張る姿をどうぞご期待ください。尚、詳しい内容につきましては、学校からのお知らせ等をご覧ください。

学芸発表会委員長

## 6年 社会科見学を終えて



10月19日(火)に社会科見学として、国会議事堂、江戸東京博物館に行きました。

国会議事堂では、全国から集められた石材を使って建てられた内部の様子に驚くとともに、国権の最高機関としての威厳に身を正す思いでした。

江戸東京博物館では、江戸時代から現代までの東京の歴史について、模型や映像を使って詳しく知ることができました。

見学で学んだことを、これからの学習に生かしていきたいと思っています。

6年担任

## 3・4年 遠足を終えて



様々な事情で延期となっていた遠足によりようやく行くことができました。平和の森公園では、4年生が企画した「レンジでチン！」でみんないっしょに遊び、フィールドアスレチックコースでも時間の許す限り思い切り遊びました。

久々の校外学習に子どもたちも元気いっぱい走り回り、楽しそうでした。朝早くから準備のご協力をいただき、ありがとうございました。

3年四組担任